



小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第7号 H21.10.30
編集 : SSH推進委員会
発行責任者 : 早川弘志

★★★★★ 科学的探究力、人間力、自己表現力、国際感覚の育成をめざす ★★★★★

関東サイエンスツアー

平成21年9月30日(水) ~ 10月2日(金)

1年理数科生徒35名が、国立科学博物館、東京大学(医学部・工学部)、筑波周辺の研究施設、日本科学未来館にて実験実習等の研修を行いました。

【日程】

- 第1日目 午前 小松→東京(飛行機利用)
国立科学博物館見学
午後 東京大学本郷キャンパスで医学部、工学部に分かれての研修
- 第2日目 午前 JAXA宇宙航空研究開発機構での研修
午後 4グループに分かれての研修
・物質・材料研究機構 ・果樹研究所
・土木研究所 ・高エネルギー加速器研究機構
- 第3日目 午前 日本科学未来館での研修
午後 東京→小松(飛行機利用)

3日間を通して様々な大学や研究施設を訪問することができ、実り多い研修となりました。

1日目の東京大学では、医学部・工学部に分かれて研修を行いました。各研究室でも積極的に質問をする生徒の姿が印象的でした。2日目の筑波では、今年度は残念ながら企業を訪れることはできませんでしたが、午前のJAXA宇宙航空研究開発機構、午後の4つの研究所ともに貴重な研修ができました。3日目の日本科学未来館では、調査してレポートにまとめて発表する、という形式で研修が行われました。短い時間の中でしっかりとメモを取り、一生懸命発表する姿に、生徒たちの新たな成長を見た思いがしました。

研修後のアンケートによると、生徒たちの評価は非常に良好でした。今回の経験を今後の学校生活や進路選択に是非生かして欲しいと思います。



東京大学



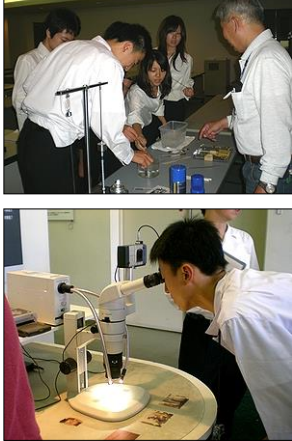
国立科学博物館



宇宙航空研究開発機構



物質・材料 研究機構



果樹研究所



土木研究所



高エネルギー 加速器研究機構



日本科学未来館



《生徒の感想》

- 東大、研究所など普通行けない所で体験したり、研究者から話を聞けたりして勉強になった。
- 各分野の最先端の研究を見ることができ、科学に対する興味・関心が深まった。
- 説明内容が少し難しいので事前学習をもっとしっかりするべきだった。
- 日本科学未来館ではたくさんの質問をすることができ、うまくプレゼンすることもできたので良い経験になった。ワークシートを書く時間がもっと欲しかった。
- 各施設の見学時間をもっと増やしてほしい。
- とても楽しくて時間の経つのが早く感じられた。